

平成30年度 立町小学校 学校教育目標

豊かなこころと創造力をもち、生き生きと学び、
思いやりや優しさにあふれた児童の育成
～オール立町 立町っ子のえがおのために～

目指す子どもの姿

明るく
やさしい子ども

豊かに
考える子ども

根気よく
がんばる子ども

目指す子どもの姿

明るく
やさしい子ども

- きまりある生活をする子ども
- 思いやりがあり，みんなのために働く子ども

豊かに
考える子ども

- よく見，よく聞き，深く考える子ども
- 自分の考えをもち，学び合う子ども

根気よく
がんばる子ども

- 進んで体をきたえる子ども
- 力いっぱい，最後までやりぬく子ども

目指す教師の姿

○子どもの気持ちに**敏感**で、一人一人の子どもを大切にする教師

○基礎・基本を確実に身につけさせるため、**分かる授業**を工夫する教師

○子ども、保護者、地域から**信頼**される教師

目指す学校の姿

- 安全と安心のある学校
- ゆとりとうるおいのある学校
- 地域とともに歩む学校

協働型学校評価の協働目標

『**学校・家庭・地域**が連携したコミュニケーション力の育成』

◆みんなの合い言葉

「自分の思いをわかりやすく、しっかりと話しましょう。」

児童

- 笑顔を心がけてあいさつをする
- 朝の会、帰りの会、授業、学校生活全般において、「相手に伝える話し方」「経験と比べた聞き方」に心がける
- 「あいさつ運動」「子供会・地域の行事」に積極的に参加する(コミュニケーションの場)

学校

- ソーシャルスキルを踏まえ、場に応じた基本的な話し方、聞き方を指導する
- 対話的な学びの場を設定する
- 児童が、上手にできたときには、ほめる

家庭

- 言葉と心がつながるあいさつをする
「ありがとう」「ごめんなさい」
- 読書を通して、思いを伝える言葉を増やす
- 子供の考えを最後までていねいに聞く

地域

- 自然にあいさつができる環境づくり
- 行事等で積極的に児童に話しかける
- 児童の応対が上手にできたときは、ほめる